

CCR

ハンドブック

目次

CCRハンドブックの使用方法	3
CCRプログラムの概要	4
CCRの必要条件	4
教育分野	5
専門職へのギブバック活動分野	6
CCRプロセス	9
CCRシステム(CCRS)	10
PDU (Professional Development Unit) について	10
PDUの報告	10
PDUの取得方法	11
その他のPDUに関する規定	14
資格更新の費用と規定	15
PMI監査プロセス	15
酌量すべき事情(Extenuating Circumstances)	15
複数のPMI資格を維持する方法	16
教育分野のPDU	16
専門職へのギブバック活動分野のPDU	16
資格のステータス	17
Active Status (資格が有効な状態)	17
Suspended Status(資格停止状態)	17
Expired Status(資格が失効した状態)	17
Retired Status(条件を満たした退職者のみ申請できるステータス)	17
新しいCCRプログラムへの移行	18
2015年12月1日より前に取得したPDU	20
付録	21
PMI 資格認定申請および更新の同意条項 (PMI Certification Application/Renewal Agreement)	21

CCRハンドブックの使用方法

このハンドブックには、PMI資格を積極的に維持するための規定と手順に関する情報が記載されています。すべての資格保有者はこの文書に記載されている規定を理解し、それに従うことが求められます。

PMIの連絡先

資格認定プログラムに関する一般的な情報については
最寄りの[カスタマーサービスセンター](#)にお問い合わせください。

問い合わせ先
PMIカスタマーサービス
customercare@pmi.org

Online Certification Systemを利用した資格申込み
<https://certification.pmi.org>

資格維持のためのOnline CCR System
<https://ccrs.pmi.org/>

CCRハンドブック2017年4月3日改訂版

© 2016, 2017 Project Management Institute, Inc. All rights reserved.

PMI, PMI logo, Making project management indispensable for business results, PMBOK, CAPM, Certified Associate in Project Management (CAPM), PMP, Project Management Professional (PMP), Project Management Professional, the PMP logo, PgMP, Program Management Professional (PgMP), PMI-RMP, PMI Risk Management Professional (PMI-RMP), PMI-SP, PMI Scheduling Professional (PMI-SP), PMI-ACP, PMI Agile Certified Practitioner, PfMP and Portfolio Management Professional (PfMP)はプロジェクトマネジメント協会(Project Management Institute, Inc.)の登録商標です。

CCRプログラムの概要

PMIのCCRプログラムは、資格保有者の継続的な学習活動および専門職としての能力開発を支援し、今日の複雑なビジネス環境の要求を常に満たすために用意されています。CCRプログラムの目的は以下のとおりです。

- 資格保有者の継続的な学習と職務能力開発を強化すること
- 資格認定を受けた実務者の妥当性を確保するために、職務能力開発分野の方向性を提示すること
- 個別学習の機会を奨励し評価すること
- 専門能力開発活動を実施し記録する仕組みを提供すること
- PMI 資格の世界的な認知と価値を維持すること

PMI資格を取得したすべての人(CAPM®資格を除く)は、CCRプログラムへの参加と3年ごとの資格の更新を通じて積極的に資格を維持する必要があります。

専門能力開発活動や学習活動に参加することによって、資格保有者はPDU (Professional Development Units)を取得することができ、それによって資格更新条件を満たし、最終的には実務者としてさらに成長することができます。

各個人が異なる専門家としてのニーズや欲求を持っていることがわかっています。CCRプログラムはそれらのニーズに適応し、それぞれのCCR活動をカスタマイズできるように柔軟に設計されています。CCRプログラムは一般的フレームワークとガイダンスを提供します。資格保有者各自が自分の最終的なCCRプログラムと能力開発の道筋を決めることができます。

CCRの必要条件

すべてのPMI資格保有者は、PMI資格を維持するためにPDUを取得する必要があります。PDUは、次の2つの分野のいずれかを中心とする様々な職務能力開発活動を通じて取得することができます。

1. **教育分野** - テクニカル・スキル、リーダーシップ・スキル、ストラテジック&ビジネスマネジメント・スキルを高め、強化するための学習機会
2. **専門職へのギブバック活動分野** - 専門職に貢献し発展に寄与するための知識とスキルを共有し活用するための活動

下記のように、各PMI資格には異なるCCR必要条件があります。

資格	資格サイクル	必要なPDUの合計	教育分野で必要な最低限のPDU数	ギブバック活動で加算できる最大PDU数
PMP	3年	60	35	25
PgMP	3年	60	35	25
PfMP	3年	60	35	25
PMI-PBA	3年	60	35	25
PMI-ACP	3年	30	18	12
PMI-RMP	3年	30	18	12
PMI-SP	3年	30	18	12

教育分野

調査によると、雇用者は単にテクニカル分野のスキルだけではなく、それ以上のスキルを持った実務者が必要であるという結果が報告されています。リーダーシップ・スキルとビジネス・インテリジェンス・スキルは、組織の成功に貢献する長期的な戦略目標をサポートするために不可欠です。理想的なスキル・セットは、私たちがPMIタレント・トライアングル™と呼んでいる、テクニカル、リーダーシップ、ストラテジック&ビジネスマネジメント能力の組み合わせです。



テクニカル・プロジェクトマネジメント：プロジェクトマネジメント、プログラムマネジメント、ポートフォリオマネジメントの特定ドメインに関連する知識、スキル、行動

リーダーシップ：組織がビジネス目標を達成するのに役立つリーダーシップ指向活動や分野横断的活動に特有の知識、スキル、行動

ストラテジック&ビジネスマネジメント：パフォーマンスを向上させ、ビジネス成果をよりよく提供する業界や組織に関する知識と専門知識

絶えず変化するビジネス環境に適切に対応できるように、CCRプログラムの教育コンポーネントはPMIタレント・トライアングルと連携しています。資格保有者は、PMIタレント・トライアングルの各スキルエリア(テクニカル、リーダーシップ、ストラテジック&ビジネスマネジメント)で**最低限のPDU**を取得する必要があります。教育カテゴリのPDUは必要最低限のPDU数を超えてもよく、教育カテゴリで取得できるPDU数に制限はありません。

教育カテゴリは、以下に詳述するPMIタレント・トライアングルのスキルエリアに基づいてさらに細分化されています。

教育カテゴリのPDUー最低限必要なタレント・トライアングルによるPDUー					
資格	必要なテクニカルPDU	必要なリーダーシップPDU	必要なストラテジックPDU	残りのPDUータレント・トライアングルのどのスキルエリアでも可	最低限必要な教育カテゴリPDUの合計
PMP	8	8	8	11	35
PgMP	8	8	8	11	35
PfMP	8	8	8	11	35
PMI-PBA	8	8	8	11	35
PMI-ACP	4	4	4	6	18
PMI-RMP	4	4	4	6	18
PMI-SP	4	4	4	6	18

専門職へのギブバック活動分野

PMIは知識を共有し、積極的にスキルを適用することが専門職に貢献する貴重な手段であると認識しています。さらに、多くの人々がギブバック活動は豊かな学習体験であり、専門職としての能力の開発をいろいろな方法で向上させると感じています。そのため、ギブバック活動はPDUの対象とされ、CCRプログラムに組み込まれています。

ギブバック活動によるPDUは必須ではなく、あくまでもオプションとして取得できるPDUであることに注意してください。上記の表で示したギブバック活動によるPDUの条件は、このカテゴリのそれぞれの資格に許可されている**PDUの最大数**です。ギブバック活動によるPDUを取得した場合、PDUの合計数は上記の表で示した制限を超えてはいけません。

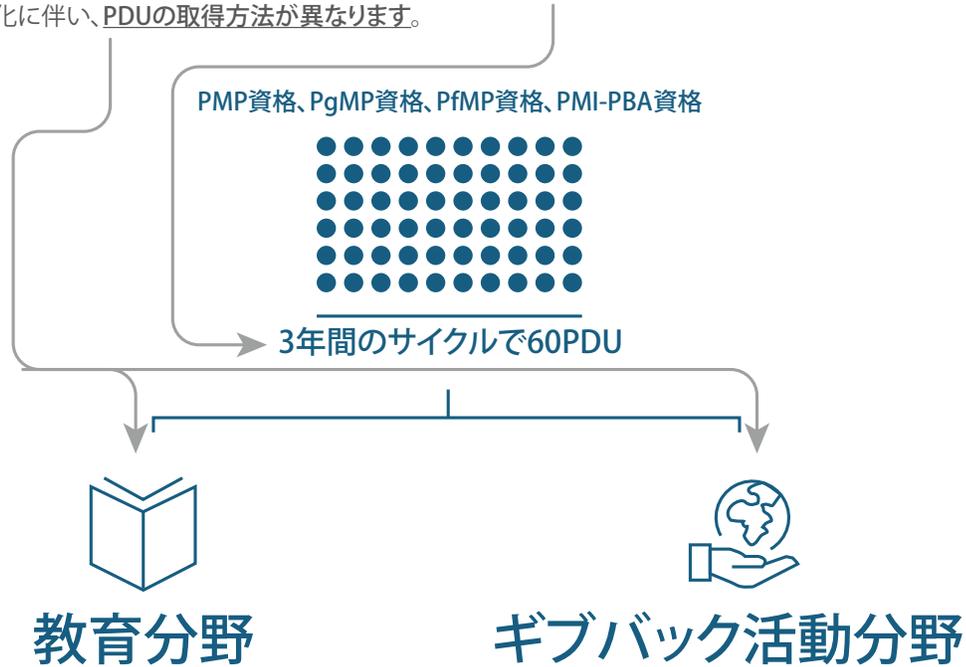
複数のPMI資格を維持するためのPDU取得に関する規定については、本ハンドブックの[「複数のPMI資格を維持する方法」](#)セクションを参照ください。

保有している資格ごとのPDU維持方法の詳細については、次のページの図を参照ください。

PMP資格、PgMP資格、PfMP資格、PMI-PBA資格

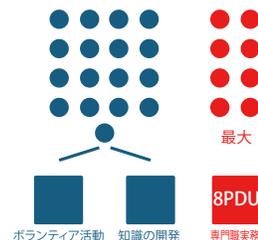
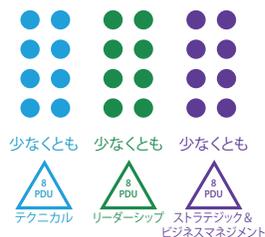
新CCRプログラム

新CCRプログラムでは、各資格を維持するために必要なPDUの合計数は変更されていませんが、環境の変化に伴い、PDUの取得方法が異なります。

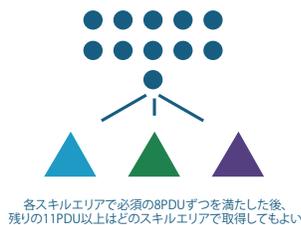


テクニカル・スキル、リーダーシップ・スキル、
ストラテジック&ビジネスマネジメント・
スキルに必要な必須PDU数が導入されました。

ボランティア活動、知識の開発、
専門職実務によるPDUの最大数が変更されました。



残りのPDU



最低35PDU

3年間で最低35PDU以上、
各スキルエリアで最低8PDUずつ以上

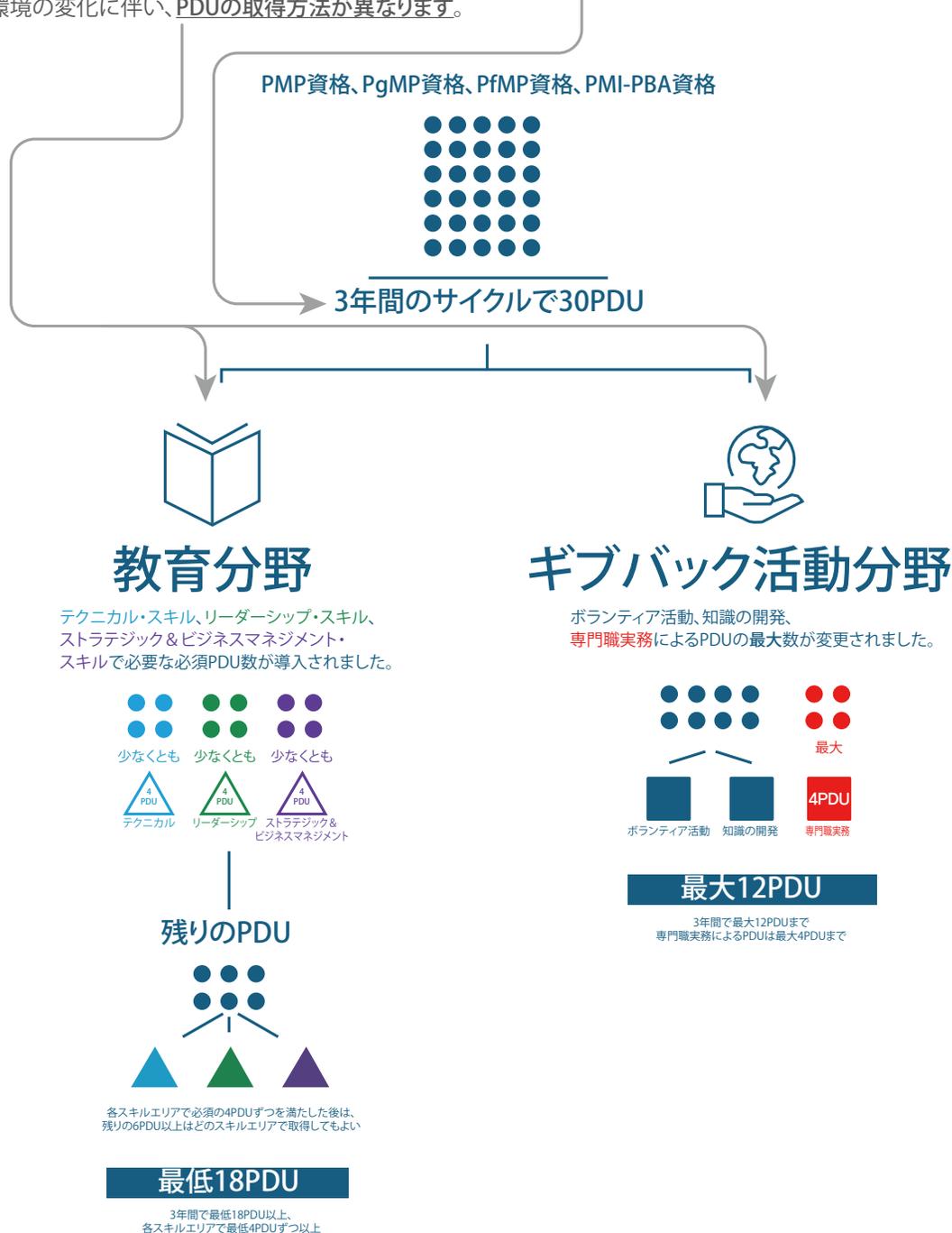
最大25PDU

3年間で最大25PDUまで
専門職実務によるPDUは最大8PDUまで

PMI-ACP資格、PMI-RMP資格、PMI-SP資格

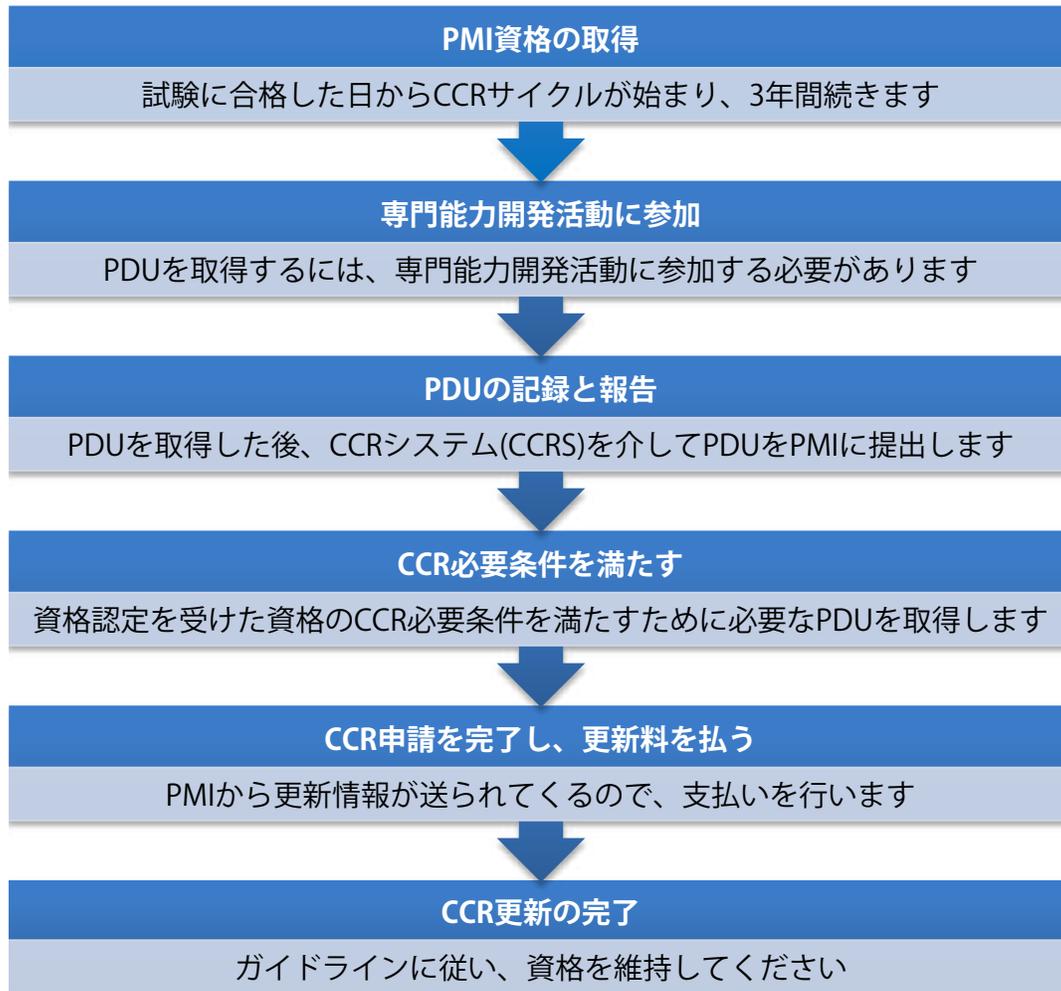
新CCRプログラム

新CCRプログラムでは、各資格を維持するために必要なPDUの合計数は変更されていませんが、環境の変化に伴い、PDUの取得方法が異なります。



CCRプロセス

CCRプログラムに関連するプロセスにはいくつかの重要なステップがあります。



CCRシステム(CCRS)

CCRシステムは、CCRプロセスをガイドするオンライン・ツールです。CCRシステムには <https://ccrs.pmi.org/> からアクセスできます。

CCRシステムでは次のことをすることができます。

- 自分の資格サイクルの確認
- CCR必要条件に対する進捗状況の追跡
- PDUを取得できるアクティビティ(コースやイベントなど)の検索
- PDUの報告
- PDU記録(PDU transcript)の確認

PDU (Professional Development Unit) について

PDUは、承認された学習およびプロフェッショナルとしてのサービス・アクティビティを定量化するために使用される測定単位です。

教育カテゴリのPDUアクティビティは、PMIタレント・トライアングルのスキルエリア、および各資格の試験内容の概要(Examination Content Outline)に記載されているドメインと知識エリアとおおむね一致するトピックに関連している必要があります。

試験内容の概要は、教育活動のトピックとコンセプトの事例を提供するためのリソースとして使用できます。

資格	試験内容の概要
PMP	PMP試験内容の概要
PgMP	PgMP試験内容の概要
PfMP	PfMP試験内容の概要
PMI-PBA	PMI-PBA試験内容の概要
PMI-ACP	PMI-ACP試験内容の概要
PMI-RMP	PMI-RMP試験内容の概要
PMI-SP	PMI-SP試験内容の概要

各専門能力開発活動は、活動に携わった1時間を1PDUとします。「[PDU取得方法](#)」セクションに、PDUのアクティビティとそれに関連する規定と共にいくつかの制限が記載されています。

PDUの端数も報告することができます。報告できるPDUの最小端数は0.25です。つまり、報告できるPDUアクティビティに15分費やした場合は、0.25 PDUを報告することができます。報告できるPDUアクティビティに30分を費やした場合は、0.50PDUとなります。

PDUの報告

資格保有者は、PDUアクティビティを実施した時にその活動を記録する責任があります。PDUを記録する最も効率的な方法は、[CCRS\(https://ccrs.pmi.org/\)](https://ccrs.pmi.org/)を使用することです。有効な資格ステータスを維持するために、CCRサイクルが終了する前にPDUを記録し、更新手続きを完了する必要があります。CCRサイクル内に必要なPDUを取得し記録できなかった場合は、資格はSuspended Status(資格停止状態)になります。詳細については、このハンドブックの「[資格のステータス](#)」セクションを参照ください。

PDUの取得方法

PDUを取得するには多くの機会と方法があります。CCRプログラムは、実施された開発活動のタイプに基づいてPDUを分類します。下記を参照し各活動についての記述、例、関係する規定を確認してください。

教育分野

コースまたはトレーニング (Course or Training)

講師により実施される公式の教育コースまたは講習で、対面またはオンラインで開催されるもの

教育トレーニングコースに参加することは伝統的かつ効果的な学習方法です。PMIや世界中の第三者教育プロバイダーが数多くのコースを提供しています。

- [PMI 登録教育プロバイダー\(R.E.P.\) が提供するトレーニングコース](#)
- [PMI 支部が開催する教育イベント](#)
- [PMI SeminarsWorld®での講師による対面教育コース](#)
- [オンデマンド e-Learning コース](#)
- [PMI Global Accreditation Center \(GAC\) が認定したプログラムによる学術教育](#)
- 他の第三者教育プロバイダーが実施するコース

PDU 規則:

- 1時間の授業が1PDUに相当します。
- コースの一部のみがPMIのタレント・トライアングルのスキルエリアに関係する場合、カリキュラム全体において該当するトピックが占める割合でPDUを計算します。
- コースごとに報告してください。学位プログラム全体でのPDU取得はできません。コースごとでの取得となります。

監査で必要とされる書類：受講申込書、受講証明書または受講を証明する文書

組織のミーティング(Organization Meetings)

専門職に関連したミーティング、アクティビティおよびローカル・イベント

教育的要素を含んだ専門職のミーティングは、学習とネットワーキング(人脈作り)の機会です。PMI支部や第三者機関が年間を通して地域レベルでこれらの活動を主催しています。あなたが所属する組織も専門職のイベントを実施することができます。

- [PMI イベントカレンダーの検索](#)
- [最寄りのPMI支部のイベントを確認](#)

PDU 規則:

- 通常1～2PDUに限定される

監査で必要とされる書類：参加申込書、参加証明書またはイベント参加を証明するその他の様式の文書

教育分野

オンラインまたはデジタルメディア(Online or Digital Media)

オンラインやさまざまな形態のデジタルメディアによる自己ペースで進められる学習活動

技術の発達により、自分のスケジュールとニーズに合わせて学習や教育の機会をカスタマイズすることができます。多くのオンラインセミナー、ビデオやその他のデジタルコンテンツがオンラインでオンデマンドで利用可能です。以下のリソースを利用して学習の機会を探してみてください。

- [ProjectManagement.com](#)
- [PMIのオンライン・コース](#)
- [PMI登録教育プロバイダー\(R.E.P.\)](#)

PDU規則：

- 1時間の学習は1PDUに相当します。
- 対象となる活動は PMI タレント・トライアングルのスキルエリアのトピックに関連し、特定の目的を達成し、知識の豊富なリソースを利用する必要があります。

監査で必要とされる書類：実施した学習活動の概要と実施日付を記載した学習記録

注：ProjectManagement.comのアカウントが資格情報を含むPMI.orgアカウントにリンクしている場合、PDUは自動的に報告されます。

読書(Read)

持っている資格に関連する書籍の自主的な読書

読書は学習の貴重な要素です。そして、専門職に関連する数えきれないほどの読み物があります。書籍、記事、ホワイトペーパーやブログを読んで情報を得て、継続的な専門職としての能力の開発を支えることができます。使用可能なコンテンツのいくつかを確認してください。

- [PMIのオンラインストア](#)
- [ProjectManagement.com](#)

PDU規則：

- 1時間の学習は1PDUに相当します。

監査で必要とされる書類：読書した内容の概要と日付を記載した学習記録

非公式学習(Informal Learning)

体系的なディスカッションに焦点を当てた教育機会

時には、学習は他の人との対話によって行われます。例えば指導(メンタリング)を受けたり、自分の所属する組織の昼食学習会に参加しているときなど、他の人との体系的な専門職に関連したディスカッションに参加することでPDUを取得できます。

PDU規則：

- 1時間の学習は1PDUに相当します

監査で必要とされる書類：実施した学習活動の概要と日付を記載した学習記録

専門職へのギブバック活動分野

実務者として仕事をする(Work as a Practitioner)

認定された資格の専門職としての実務

日々、保有している資格に関連した分野の仕事をすることによって、知識とスキルを実環境に適用することになります。このように能力を積極的に発揮することは、専門職の維持と成長に大いに役立ちます。

PDU規則：

- この活動は CCR サイクル内で申請できる PDU に上限があります。
 - PMP, PgMP, PfMP, PMI-PBA に関しては、サイクル内で 8 PDU を上限とします
 - PMI-ACP, PMI-RMP, PMI-SP に関しては、サイクル内で 4 PDU を上限とします
- CCR サイクルごとに、**1 回のみ**このカテゴリ(実務者として仕事をする)での PDU を申請できます。
- このカテゴリで PDU を申請すると、専門職へのギブバック活動で許される PDU 上限分からの申請として扱われます。(他のギブバック活動で申請できる PDU 数が少なくなります)
- このカテゴリでの PDU は、現在のサイクルのみに適用され、次サイクルへ持ち越すことはできません。

監査で必要とされる書類: 雇用証明(職務記述書)

コンテンツ作成(Create Content)

実務者や広く一般の方が利用できる新しい知識リソースを創る

知識リソースを作成することで、知識や見識を他の人と共有し、今後の学習に貢献できます。新しいコンテンツを作成する方法はたくさんあります。例えば、書籍、ブログ、記事などを執筆、ウェビナーやプレゼン資料を作成することです。

- [ProjectManagement.com のコンテンツ創作者になる](#)
- [ProjectManagement.com の Knowledge Shelf 記事の執筆](#)

PDU規則：

- コンテンツ制作に費やした1時間は1PDUに相当します。

監査で必要とされる書類: 出版物のコピー、教育資料のサンプルやコース・アジェンダ

プレゼンテーションの実施(Give a Presentation)

専門職に関するトピックのプレゼンテーションを実施する

他の人に対して公式なプレゼンテーションを行い、持っている資格に関する知識を共有することができる機会は数多くあります。例えば、PMI 支部主催のイベント、専門職のカンファレンスや自分が所属する組織内で講演することができます。これらはほんの一例です。あなたが利用できる機会を検討してみてください。

PDU規則：

- 1時間の発表は1PDUに相当します。

監査で必要とされる書類: プレゼンテーションのコピー

専門職へのギブバック活動分野

知識の共有(Share Knowledge)

自分の専門知識を共有し、他の人が学び成長するのを助ける

他の人と自分のスキルを共有することで、専門職としてさらに成長し、認定された役割に必要な実務能力を高めることができます。メンタリング、指導、活動に対して当該分野の知識の適用など、他の人はあなたの経験と観点から恩恵を受けることができます。

PDU規則：

- ・ 知識共有に費やした1時間が1 PDUに相当します。

監査で必要とされる書類：コーチングやメンタリングの取り決めに支援する根拠、ディスカッションやアクティビティの概要と実施日を記載した記録

ボランティア(Volunteer)

勤め先や客先以外の組織でボランティアとしてサービスを提供する

PMIには、PMIや専門職を幅広い役割でサポートする数千人のボランティアの活発なコミュニティがあります。ボランティア活動をすることで、PMIの委員会やチームに参加することができます。また、他の非営利組織で、自分の専門分野にかかわるボランティアをすることもできます。

- ・ [PMIでのボランティア活動について調べてみる](#)
- ・ 既にPMIでボランティアに参加していますか？ [Volunteer Relationship Management System](#)でボランティアの機会を確認して下さい

PDU規則：

- ・ 1時間のボランティア(報酬を得ない)活動が1PDUに相当します。

監査で必要とされる書類：ボランティア活動に参加したことを認めた組織からの書簡や証明書

その他のPDUに関する規定

- ・ PMI資格を取得する前に完了した活動は、PDUの対象にはなりません。さらに、同じコースまたはアクティビティは一度しかPDUとして申請できません。
- ・ CCRサイクルで必要なPDU数以上を取得した場合は、次のサイクルにPDUの一部を繰り越すことができます。資格サイクルの最終年(12ヶ月間)に取得したPDUのみ、次のサイクルに繰り越すことができます。

資格	PMP	PgMP	PfMP	PMI-PBA	PMI-ACP	PMI-RMP	PMI-SP
繰り越し可能なPDU数	20	20	20	20	10	10	10

- ・ 資格更新期限が2017年12月1日以前の方は、自習と専門職へのギブバック活動で取得したPDUが上記のそれぞれの上限に達した場合は次のサイクルへの繰り越しはできません。
- ・ 資格更新期限が2017年12月1日以降の方は、「Working as a Practitioner(実務者として仕事をする)」によるPDUは次のサイクルに繰り越しできません。

資格更新の費用と規定

PMIがPDU必要条件を満たしていることを確認した後、資格更新手続きについて電子メールを送ります。通知には、Online Certification Systemでの更新料支払いの指示があります。

PMI会員ステータス	CCR更新料
PMI会員*	US\$60
非会員	US\$150

*注：PMI会員の更新料は、資格更新料とは異なります。

PDU必要条件が満たされた後、サイクルのどの時点でも費用を支払い、更新プロセスを完了することができます。ただし、サイクル終了日から90日以内に支払う必要があります。

更新料が支払われ資格更新手続きが完了した後、PMIは新しいCCRサイクル期間が記載された資格証書を郵送します。お手元に届くまで6週間から8週間かかります。

PMI監査プロセス

PMI資格保有者は、監査プロセスの条件などの利用規約を遵守することに同意したことになります。監査プロセスの条件は、すべての資格保有者が監査の対象であることを規定としています。監査の際には、すべての条件を満たし監査を通過した後にのみ、資格を更新することができます。

PMIの監査プロセスでは、数パーセントの資格保有者がランダムに選択されます。監査に選ばれた場合、申請したPDUを確認するためのサポート資料を提出するよう求められます。したがって、CCRサイクルが終了しても少なくとも18か月間は、申請したすべてのPDUの資料を保管しておくことが重要です。

酌量すべき事情(Extenuating Circumstances)

資格はいつでもキャンセルすることができます。書面でカスタマーケア(customer-care@pmi.org)まで連絡してください。PMIは、書面による取り消し要求の日以降に使用されなかったCCRサイクルの1年ごとに更新料の3分の1を払い戻します。

このハンドブックに記載されている資格更新プロセスを完了できない、その他の正当な理由がある場合は、カスタマーケアにお問い合わせください。PMIは、すべての申請をケースバイケースで見直します。

複数のPMI資格を維持する方法

PMIは、複数の資格を同時に保持するために使用できるPDUの取得を簡単にできるようにしています。以下の方法で複数の資格のためのPDUを取得できます。

教育分野のPDU

リーダーシップPDUとストラテジック&ビジネスマネジメントPDUはすべての資格に適用されます

リーダーシップとストラテジック&ビジネスマネジメントのコンセプトは幅広い教育トピックであり、1つの資格だけの特有な分野ではないため、リーダーシップとストラテジック&ビジネスマネジメント分野の教育PDUはすべての資格に適用できます。

例えば、2リーダーシップPDUを付与するコースに参加する場合は、あなたが保有するすべての認定資格に加算することができます。

テクニカルPDUは複数の資格に適用できません

テクニカル・スキルに関する教育は、各資格領域に特有です(例えば、プログラムマネジメントを行うために必要なテクニカル・スキルは、ビジネス・アナリシスに必要なテクニカル・スキルとは異なります)。ただし、特定のテクニカル・トピックは複数の資格に適用されます。学習活動に複数の資格に適用可能なテクニカルな内容が含まれている場合、該当するすべての資格に対してテクニカルPDUを申請することができます。申請するPDUの数は、それら特定のテクニカル・トピックに費やされた時間と同等でなければなりません。

さらに、取得したすべてのテクニカルPDUは、PMP資格の維持にカウントされます。

例えば、リスク・マネジメント(3時間)、スケジューリング(2時間)、ビジネス・アナリシス/要求事項マネジメント(2時間)、そしてアジャイル(1時間)など複数の分野をカバーする10時間のプロジェクトマネジメント/プログラムマネジメント・コースを受講した場合の分類は以下の通りとなります。

資格	PMP	PgMP	PfMP	PMI-PBA	PMI-ACP	PMI-RMP	PMI-SP
申請できるテクニカルPDU	10	10	0	2	1	3	2

専門職へのギブバック活動分野のPDU

ギブバック活動のPDUはすべての資格に適用できます

専門職へのギブバック活動はより広範に適用できるので、これらの活動を通じて申請されたPDUはすべての資格に適用することができます。

例として、PMIのイベントでボランティア活動として2PDUを申請する場合、あなたが保有するすべての資格に対して2PDUを加算することができます。

資格のステータス

CCRプログラムへの参加とその必要条件を満たすことによって、資格の状態(ステータス)が決まります。資格保有者は、次のうちいずれかの資格のステータスとなります。

Active Status (資格が有効な状態)

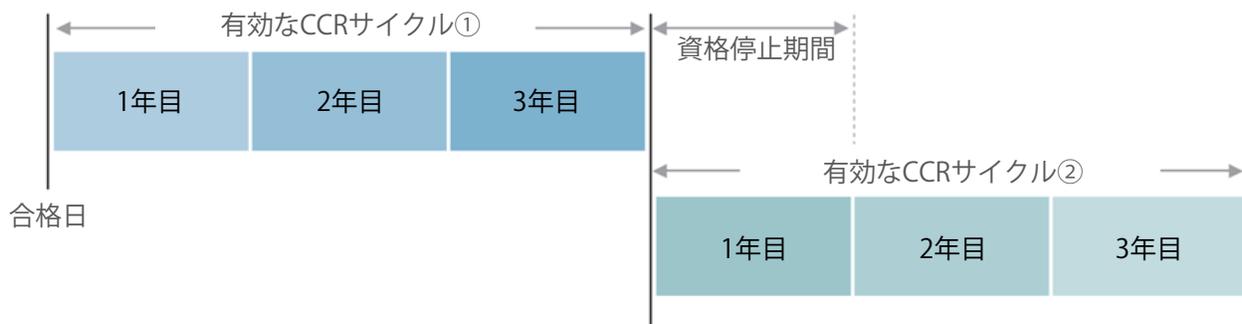
最初に資格を取得すると、Active Statusとみなされます。CCRサイクル終了日前にPDUを取得し、報告し、更新料の支払いをするなどのCCRの必要条件をすべて満たしている場合、この状態になります。

Active Statusの資格保有者は、Online [Certification Registry](#)に自動的に反映されます。ご自身でレジストリーから名前を削除することもできますので、レジストリーに名前がないことは必ずしも認定されていないということではありません。

Suspended Status(資格停止状態)

現在のサイクル期間内にCCRプログラムの必要条件を満たせなかった場合、Suspended Statusになります。停止期間は1年間(12か月)です。Suspended Statusの場合、1年間の停止期間内に必要なPDUを取得・更新手続きを完了するまで資格保有者を名乗ることはできません。

Suspended StatusからActive Statusに復帰しても、次のCCRサイクル期間は変更されません。(資格停止期間は、下記のように次のサイクルの期間と重複します)。



Expired Status(資格が失効した状態)

停止期間内に必要なPDUを取得していない場合や、更新プロセスを完了しなかった場合は、資格を失い、Expired Status になります。資格が失効になった場合は、資格保有者を名乗ることはできません。資格を再び取得するには、新しく申請書を記入し、関連する料金を支払い、再び受験する必要があります。

Retired Status(条件を満たした退職者のみ申請できるステータス)

Active Statusの資格保有者であり、退職により自発的に資格を放棄したい場合、Retired Statusを申請することができます。Retired Statusを得るためには、プロジェクトマネジメント実務による報酬を得ておらず、少なくとも過去10年間以上連続してActive Statusの資格を保持していなければなりません。Retired Statusに切り替わった後はPDUの取得および報告は必要ありません。

Retired Statusを申請するには、Eメール(certccr@pmi.org) またはファックス(+1 484 631 1332) で書面による要請をPMIに提出してください。Retired Status に関するガイドラインと記入が必

要になる書類をお送りします。なお、US \$ 100の手数料が必要となります。

プロジェクトマネジメント職を再開する場合は、PMIのカスタマーケアにメールで連絡し、再度、Active Statusを申請することができます。Active Statusに戻ると、PDUの取得と報告が必要となります。

新しいCCRプログラムへの移行

2015年12月1日現在、CCRプログラムはPMIタレント・トライアングルに合わせて変更され、このハンドブックに詳述されている規定が反映されています。

新しいプログラムへの移行プロセスを容易にするために、資格サイクルの有効期限に基づいて、移行期間中は異なる更新要件が適用されます。詳細は以下の表を参照してください。

2015年12月1日より	資格有効最終日	
	2015年12月1日－ 2017年11月30日	2017年12月1日以降
新しいCCRフォーマットに従いPDUを分類する必要がある	該当する	該当する
資格更新のために、教育カテゴリと3つのスキルエリアの必須PDUを満たしている必要がある	該当しない	該当する
ギブバックカテゴリで取得可能な最大PDU数が適用される	該当しない	該当する

- 資格有効期限が2017年11月30日以前の方は、引き続き以前のCCR必要条件に沿ってください。新しい教育カテゴリおよびギブバックカテゴリのPDU必要条件を適用する必要はありません。ただし、これから申請するすべてのPDU申請はPMIタレント・トライアングルに基づいて分類する必要があります。
 - 2015年12月1日以降の最初の更新が完了したら、新しいCCRの必要条件に従う必要があります。

- 以前のPDU必要条件は次の通りです。

	60PDU必要な資格	30PDU必要な資格
教育カテゴリ	自主学習は上限30 PDUまで (読書と非公式の学習を含む)	自主学習は上限15 PDUまで (読書と非公式の学習を含む)
ギブバックカ テゴリ	最大45 PDUを取得可能。 そのうち15 PDUは専門職実務 によって取得できる。	最大20 PDUを取得可能。 そのうち7.5 PDUは専門職実務 によって取得できる。

[詳細はこちらを参照してください。](#)

- 資格有効期限が2017年12月1日またはそれ以降の方は、新しいCCR必要条件をすべて満たす必要があります。これには、教育カテゴリの必須要件を満たし、PMIタレント・トライアングルに基づいてすべての新しいPDU申請を分類することが含まれます。

2015年12月1日より前に取得したPDU

2015年12月1日より前に取得したすべてのPDUは保持され、資格の維持にカウントされます。以下の表は、今までのPDUが新しいCCRプログラムではどのように対応するか、旧カテゴリに基づいて説明しています。

旧CCRプログラム	新CCRプログラム
カテゴリA: REP、支部、GAC、PMI、およびその他のPMI承認済みプロバイダーによるアクティビティ	<ul style="list-style-type: none"> • PDUは自動的に該当するタレント・トライアングルのスキルエリアに登録されます • スキルエリアの分類はプロバイダーが決めるため、このカテゴリのPDUをご自身でPMIタレント・トライアングルのスキルエリアに分類することはできません
カテゴリB: PMIが承認していないプロバイダーを通して提供された継続教育	<ul style="list-style-type: none"> • PDUは「General Education(一般教育)」に分類されます • これらのPDUをご自身でPMIタレント・トライアングルのスキルエリアに分類できます
カテゴリC: 自己学習	<ul style="list-style-type: none"> • PDUは「General Education(一般教育)」に分類されます • これらのPDUをご自身でPMIタレント・トライアングルのスキルエリアに分類できます
カテゴリD: プロジェクトマネジメント知識の新規開発	<ul style="list-style-type: none"> • PDUは「Other Giving Back(その他のギブバック活動)」に分類されます
カテゴリE: ボランティア活動	<ul style="list-style-type: none"> • PDUは「Other Giving Back(その他のギブバック活動)」に分類されます
カテゴリF: プロフェッショナル活動	<ul style="list-style-type: none"> • PDUは「Working as a Professional(実務者として仕事を)

注：「General Education(一般教育)」は、新しいCCRプログラムへの移行期間中にのみ存在します。今後は、すべての学習活動とPDUがPMIタレント・トライアングルに対応する必要があります。

旧カテゴリBおよびCのPDUをPMIタレント・トライアングルのスキルエリアに分類する方法の詳細については、CCRシステムの「Handbooks and Guide」セクション (<https://ccrs.pmi.org/info/handbooksguides>) を参照ください。

付録

PMI 資格認定申請および更新の同意条項 (PMI Certification Application/Renewal Agreement)

- 1) 私は、この同意条項およびPMI 倫理・職務規定（改定される場合もある）を含むすべての PMI 認定資格プログラムポリシーおよび必要事項を満たし、それらに従い振舞うことに同意します。私は、PMI 試験問題およびコンテンツの機密を保持します。また、私は、PMI 試験問題と回答の内容についていかなる場合も他人と議論、報告、開示しないことに同意します。
- 2) 私は、いつも偽りのない誠実な態度で振舞い、PMI に偽りのない正確な情報を提供することに同意します。私は、この試験申請または更新に関する質問に対して意図的または非意図的に正確でタイムリーな回答を提供できなかった場合、PMI による調査または懲罰、またはその両方に至る可能性があることに同意します。また、私は、PMI 会員、PMI 認定資格志願者または PMI 認定資格保有者による PMI 倫理・職務規定違反行為を見つけた場合は、直ちに PMI に通知することに同意します。
- 3) 私は、現住所や電話番号を含む登録済みの情報に変更があった場合、速やかに PMI Certification Department に通知することに同意します。
- 4) 私は、私のプロフェッションまたは職業に関するいかなる事件、訴訟、告訴、示談またはその他同意、行政処分または企業処分が発生した場合、発生から60 日以内に PMI Certification Department に報告をしており、今後も報告し続けます。それは、プロジェクトマネジメント実務者としてのプロフェッショナル活動に関連するすべての苦情・告発および資格、資格認定、違反行為、懲戒倫理や同様なことに関する事件や訴訟が含まれるが、それらに限定されない。また、私は、いかなる重罪、有罪判決、司法取引または不正行為や倫理に反する行為に関するその他の刑事責任、刑事罰、司法取引について、発生後60 日以内速やかに報告することに同意します。
- 5) 私は、この同意条項の順守にあたり説明または補助書類が必要な場合、完全かつ正確な説明および書類の原本を PMI Certification Department に提出することに同意します。
- 6) 私は、この申請または PMI 資格申請に関する情報の審査や確認のために PMI Certification Department がいかなる人、政府機関または組織に連絡する権利を有していることに同意します。また、私は、このような審査と確認のため PMI Certification Department が求める情報を開示することに同意し、許可します。
- 7) 私は、PMI 資格ステータスがプロジェクトマネジメントに従事するまたは関連活動に従事するための免許、登録または政府の承認を意味するものではないことに同意します。
- 8) 私は、PMI Certification Department に提出したすべての資料が PMI Certification Department の所有物となること、そして PMI Certification Department に返却義務がないことに同意します。
- 9) 私は、PMI 資格を取得した時点で PMI が PMI ウェブサイト上で管理する Online Registry に名前が記載される可能性があることに同意します。

- 10) 私は、私自身のPMI 認定プロセスに関する情報が匿名の形で研究目的にのみ使用される可能性があることに同意します。
- 11) 私は、私自身のPMI 資格申請またはPMI 認定資格プログラム全般への参加に多少なりとも関係するすべての異議が、Appeals Process（再審査請求手順）を含むPMI Certification Department のポリシー、手順および規則に従って単独かつ排他的に解決されることに同意します。
- 12) PMI は、この同意条項またはPMI 倫理・職務規定を維持していない、あるいは違反していると判断された個人の資格を停止または剥奪する権利を有します。
- 13) 私は、私のプロジェクトマネジメントとそれに関連する活動に起因もしくは関係する賠償責任およびクレームについてPMI および PMI Certification Department を免責します。
- 14) 私は、この申請、試験のスコアまたは資格認定、試験、プロフェッショナルとしての向上活動に関するPMI の措置に起因もしくは関連する措置、訴訟、債務、損害賠償、請求、要求からPMI、その理事、役員、会員、試験官、雇用者、弁護士、代表者、代理人およびPMI Certification Department を免責します。PMI の措置は倫理に関することおよび事例が含まれるが、それらに限定されるわけではない。私は、私の資格認定および資格維持、そしてPMI 倫理・職務規定順守に関する決定はPMI の単独かつ排他的な裁量に委ねられ、最終決定であることを理解し、同意します。

この同意条項は改定される場合があります。オンラインから最新版を入手するのは、あなたの責任です。**同意条項が最後に更新されたのは2017年4月です。**



Making project management indispensable for business results.®